

# SenTIAマーケティングレポート Vol.11 「2024年上期のインバウンド動向」編 概要版

2024年10月11日  
(公財)仙台観光国際協会(登録DMO)

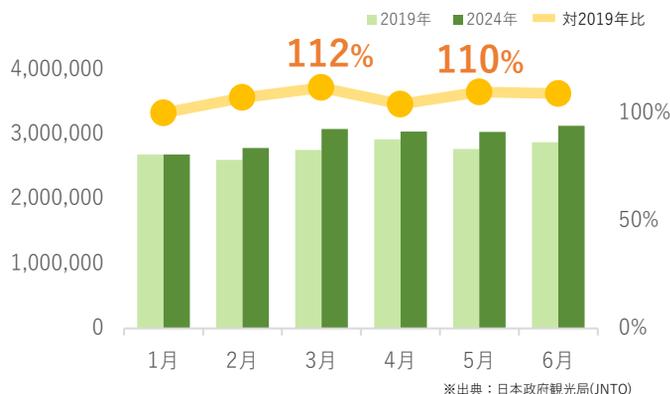
当協会では、仙台市と共同で、データに基づいた観光施策を展開するデジタルマーケティングに取り組んでいます。本レポートは、複数のデータ・分析ツールから2024年上期(1月～6月)に仙台を訪れた外国人観光客の動向や2024年8月に実施した外国人観光客ヒアリング調査の結果をまとめた概要版です。詳細版は、賛助会員を対象に公開しております。

## 【サマリー】

- 2024年上期の全国の訪日外客数は約1,778万人(2019年は約1,663万人)で対2019年比で113%
- 2024年上期の仙台市の外国人宿泊者数は約20.5万人泊(2019年は13.9万人泊)で対2019年比で148%
- 外国人観光客ヒアリング調査では、来仙者の30代以下が41%(2023年夏)から64%に増加
- 外国人観光客ヒアリング調査では、来仙者の82%が初来仙だが、71%が(平均来日回数7.7回の)訪日リピーターだった。

### ①全国の訪日外客数について

2024年は月平均約300万人以上(2019年の月平均は約265.6万人)が来日。特に3月は2019年比112%、5月は2019年比110%だった。



### ②仙台市の外国人宿泊者数の推移

仙台市の外国人宿泊者数は20万人を超えており、2019年比148%だった。  
また、2月と3月は2019年の倍以上の宿泊者数となっていた。

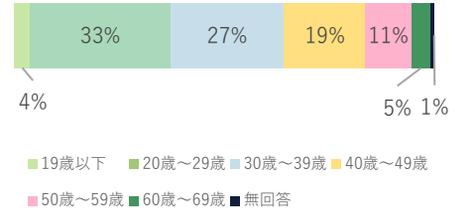
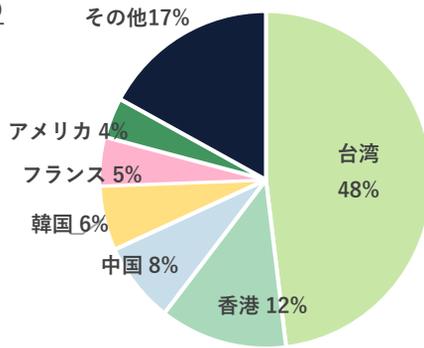


■ 2019年上期	■ 2024年上期
13.9万人泊	20.5万人泊

### ③外国人観光客ヒアリング調査の

#### 回答者の構成比と年代

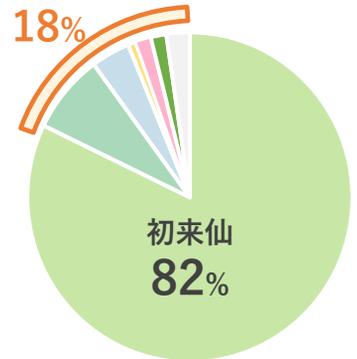
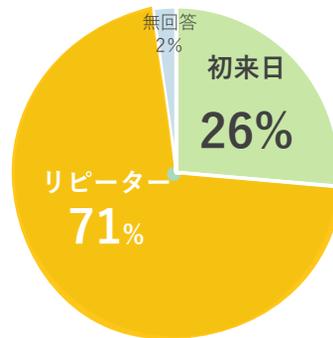
アジアが76%で大半を占めたが、ヨーロッパからの訪問者も約16%いた。



### ④外国人観光客ヒアリング調査の

#### 回答者の来日回数と来仙回数

仙台への来訪者の8割以上は初来仙だったが、来日は2回以上の旅行者が71%だった。また、仙台訪問のリピーターは18%だがこれは、年代的に旅行経験が多いとは言えない30代以下の訪問者が多かった影響と考えられる。



※構成比は小数点以下を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはなりません

※SenTIAが実施した「令和6年度夏外国人観光客ヒアリング調査」より

#### 詳細版ではさらに下記の分析内容を掲載しています

(2024年上期のインバウンド動向)

- ・外国人観光客の宿泊先構成比
- ・居住地域別他訪問先の構成比
- ・外国人宿泊者数とインターネット検索の関係性
- ・居住地域および性年代の構成比
- ・同行者の構成比
- ・来日回数と来仙回数
- ・日本での滞在日数と仙台的宿泊日数
- ・仙台訪問時に周遊した都市
- ・来仙目的
- ・今回体験したこと、次回体験したいこと
- ・訪問した(訪問予定の)観光スポット
- ・出発前の情報収集
- ・仙台市内の観光消費額
- ・仙台訪問の満足度と再訪意向

### 当協会のデジタルマーケティングと賛助会員制度のご案内

当協会では、仙台市と共同で観光動向を把握しながら、データに基づいた観光施策を展開すべく、デジタルマーケティングに取り組んでいます。

その一環で、仙台市観光DMPをはじめ、複数のサービスなどを活用した仙台の観光動向の分析や、テーマやトレンドに合わせて各種データを分析した**SenTIAマーケティングレポート**を発行しています。

レポートへのご感想・ご意見、気になるデータや調査希望のテーマがございましたらぜひお寄せください。

賛助会員の皆様には、詳細な分析を行った会員限定版のレポートや各種レポートを閲覧いただけるほか、コンベンションカレンダーや観光パンフレット提供などの特典がございます。

賛助会員は随時募集しています。

詳しくは、当協会ホームページ(<https://www.sentia-sendai.jp/>)か、下記お問合せ先までご連絡ください。